


平成28年（2016年）3月期

# 決算説明会

（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

 澁澤倉庫株式会社

平成28年5月25日

## 目次

	ページ
I. 平成28年3月期の概要	
I-1. 連結経営成績	3
I-2. 個別経営成績	4
I-3. 事業セグメント別営業収益	5
I-4. 事業セグメント別営業利益	6
I-5. 連結財政状態	7
I-6. 連結貸借対照表	8
I-7. 連結キャッシュ・フローの状況	10
II. 平成29年3月期の業績予想	
II-1. 平成29年3月期の連結業績予想	11
II-2. 事業セグメント別営業収益予想	12
III. 中期経営計画	13
IV. 設備投資の状況	
IV-1. 当期の設備投資の状況（資金ベース）	19
IV-2. 次期の設備投資の見込（資金ベース）	20
V. 配当の状況	21

## I - 1. 連結経営成績

(単位：百万円)

	前 期	当 期	前期比	
			金 額	比 率
営 業 収 益	55,061	56,762	1,701	3.1%
営 業 利 益	2,680	2,770	90	3.4%
営業外損益	9	▲56	▲65	—
経 常 利 益	2,689	2,714	24	0.9%
特別損益	600	—	▲600	—
法人税等	1,236	985	▲251	—
非支配株主に帰属する 当期純利益	58	47	▲11	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,995	1,681	▲313	▲15.7%

## I - 2. 個別経営成績

(単位：百万円)

	前 期	当 期	前期比	
			金 額	比 率
営 業 収 益	47,564	49,432	1,867	3.9%
営 業 利 益	2,344	2,401	57	2.4%
営業外損益	18	▲29	▲47	—
経 常 利 益	2,362	2,372	9	0.4%
特別損益	582	—	▲582	—
法人税等	1,117	847	▲270	—
当 期 純 利 益	1,826	1,525	▲301	▲16.5%

### I-3. 事業セグメント別営業収益

(単位：百万円)

	前 期	当 期	前期比	
			金 額	比 率
物 流 事 業	49,409	51,084	1,674	3.4%
倉庫業務	10,004	10,749	744	7.4%
港湾運送業務	5,831	5,532	▲298	▲5.1%
陸上運送業務	27,814	28,628	814	2.9%
国際輸送業務	3,964	3,631	▲332	▲8.4%
その他の物流業務	1,795	2,541	746	41.6%
不 動 産 事 業	5,756	5,759	2	0.0%
計	55,166	56,843	1,677	3.0%
消去又は全社	▲105	▲80	24	—
連結営業収益	55,061	56,762	1,701	3.1%

滋澤倉庫株式会社

5

### I-4. 事業セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前 期	当 期	前期比	
			金 額	比 率
物 流 事 業	1,546	1,698	151	9.8%
不 動 産 事 業	2,727	2,694	▲32	▲1.2%
計	4,273	4,392	118	2.8%
消去又は全社	▲1,593	▲1,622	▲28	—
連結営業利益	2,680	2,770	90	3.4%
営業利益率	4.9%	4.9%	0.0ポイント	—

滋澤倉庫株式会社

6

## I-5. 連結財政状態

(単位：百万円)

	前期末	当期末	前期末比
総資産	98,021	91,405	▲6,615
負債	58,390	51,758	▲6,631
純資産	39,631	39,646	15
(うち非支配株主持分)	(958)	(964)	(6)
自己資本比率	39.5%	42.3%	2.8ポイント
1株当たり純資産	508.67円	508.80円	0.13円

## I-6. 連結貸借対照表①

(単位：百万円)

	前期末	当期末	前期末比
流動資産	26,962	21,613	▲5,348
現金及び預金	6,764	5,478	▲1,285
有価証券	8,000	4,000	▲4,000
固定資産	71,028	69,771	▲1,257
有形固定資産	54,251	53,488	▲763
建物及び構築物(純額)	32,391	32,991	599
その他(純額)	1,867	467	▲1,399
無形固定資産	927	1,682	755
ソフトウェア仮勘定	190	978	788
投資その他の資産	15,849	14,599	▲1,249
投資有価証券	14,017	12,599	▲1,418
繰延資産	30	20	▲9
資産合計	98,021	91,405	▲6,615

## I-6. 連結貸借対照表②

(単位：百万円)

	前期末	当期末	前期末比
流動負債	17,458	18,674	1,216
1年内返済予定の長期借入金	3,390	8,874	5,483
固定負債	40,931	33,084	▲7,847
社債	7,000	7,000	—
長期借入金	25,538	17,834	▲7,704
長期預り金	4,620	4,635	14
負債合計	58,390	51,758	▲6,631
株主資本合計	34,547	35,626	1,079
利益剰余金	21,058	22,132	1,073
その他の包括利益累計額	4,125	3,055	▲1,070
その他有価証券評価差額金	4,275	3,464	▲811
非支配株主持分	958	964	6
純資産合計	39,631	39,646	15
負債純資産合計	98,021	91,405	▲6,615

## I-7. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
営業活動によるCF	4,638	2,440	▲2,198
(内、減価償却費)	(2,583)	(2,640)	(56)
投資活動によるCF	▲363	▲4,866	▲4,503
財務活動によるCF	317	▲2,832	▲3,150
現金及び現金同等物の 期末残高	12,550	7,289	▲5,261

## Ⅱ-1. 平成29年3月期の連結業績予想

(単位：百万円)

	当期実績	次期予想	当期比	
			金額	比率
営業収益	56,762	58,700	1,937	3.4%
営業利益	2,770	3,100	329	11.9%
経常利益	2,714	2,940	225	8.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,681	1,920	238	14.2%

## Ⅱ-2. 事業セグメント別営業収益予想

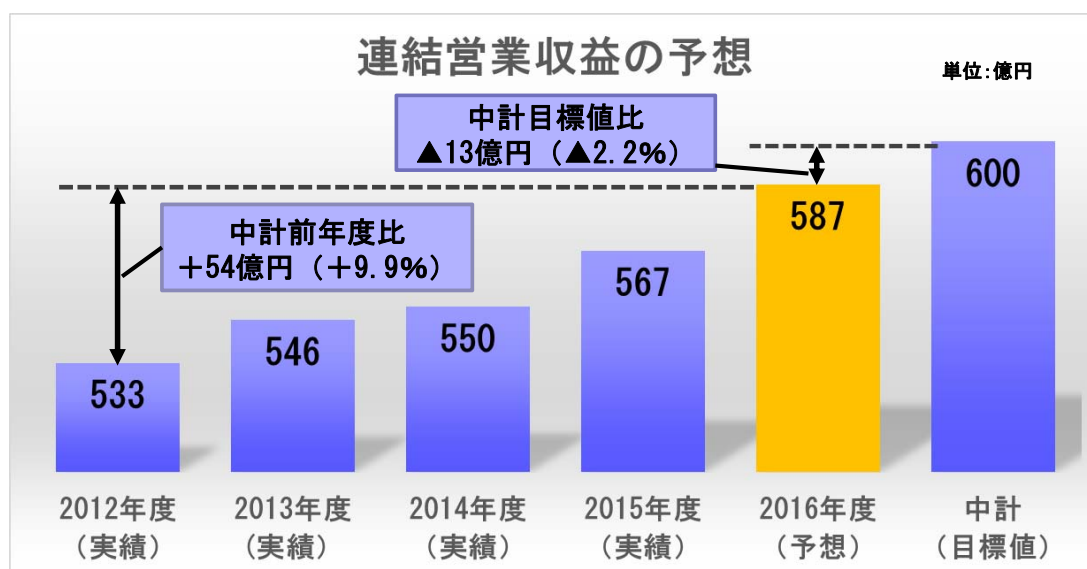
(単位：百万円)

	当期実績	次期予想	当期比	
			金額	比率
物流事業	51,084	53,100	2,015	3.9%
倉庫業務	10,749	11,450	700	6.5%
港湾運送業務	5,532	6,450	917	16.6%
陸上運送業務	28,628	29,150	521	1.8%
国際輸送業務	3,631	4,000	368	10.2%
その他の物流業務	2,541	2,050	▲491	▲19.3%
不動産事業	5,759	5,600	▲159	▲2.8%
計	56,843	58,700	1,856	3.3%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲80	—	(80)	—
連結営業収益	56,762	58,700	1,937	3.4%

## Ⅲ-1. 中期経営計画（事業戦略）

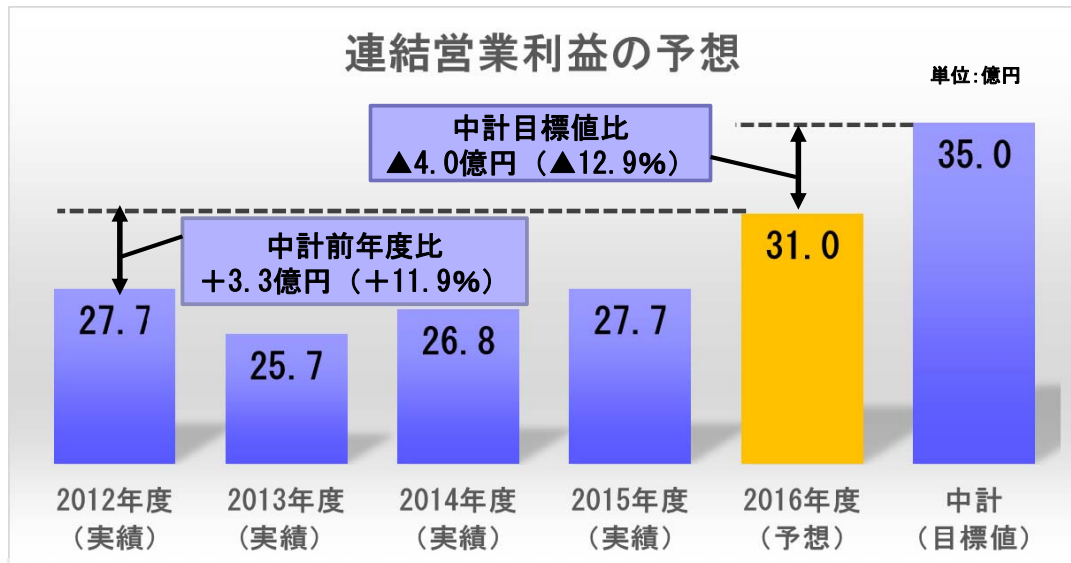
1. 物流センター一括受託業務の更なる拡大
2. 物流サービスの付加価値向上
3. 物流事業と不動産事業の融合による新たな付加価値の創造
4. 海外拠点の拡充と既存海外拠点の業域の拡大
5. 不動産事業の収益性確保
6. 経営基盤の強化

## Ⅲ-2. 中期経営計画（最終年度の業績予想）



- 新倉庫建設・新拠点開設により飲料・日用品の取扱が順調に拡大、流通加工業務なども増加し、中計前年度比54億円の増収予想
- 新倉庫における一部事業計画の未達により中計目標値は下回る予想

### Ⅲ-2. 中期経営計画（最終年度の業績予想）

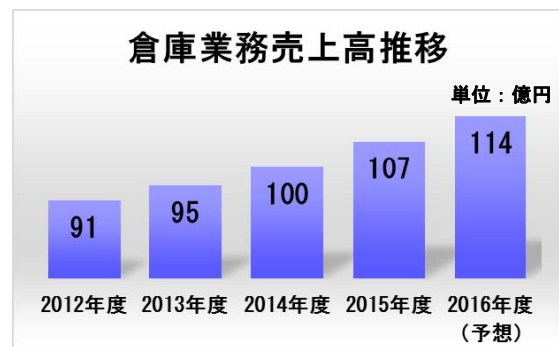


- 新倉庫稼働による利益増、流通加工業務や物流施設賃貸なども増加し、中計前年度比3.3億円の増益予想
- 新倉庫における一部事業計画の未達、不動産収益物件売却等により中計目標値は下回る予想

### Ⅲ-3. 中期経営計画（飲料取扱業務の拡大）

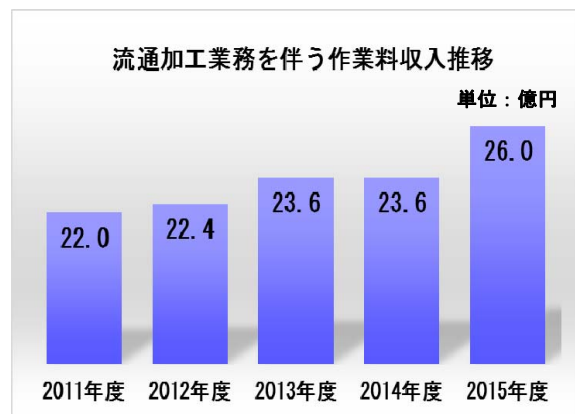


- 増加する飲料業務に対応し賃借倉庫にて保管スペースを拡大
  - ・船橋第二倉庫 約12,000㎡
  - ・厚木第二倉庫 約15,000㎡
- 船橋・厚木ともに本年3月より業務を開始しフル稼働





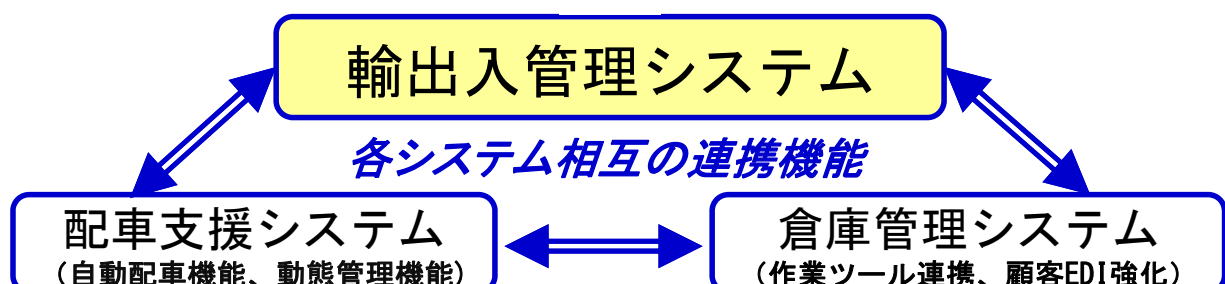
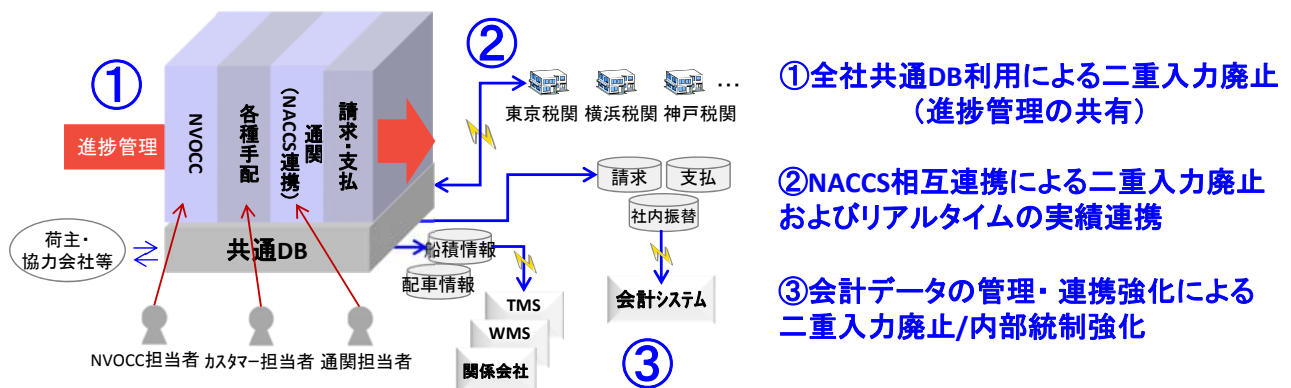
### Ⅲ-4. 中期経営計画（流通加工業務の拡大）



- 中計事業戦略「物流サービスの付加価値向上」
- 流通加工業務の拡大により物流センターの収益性向上
- 前中計からの取組みとして、顧客数・拠点数とも着実に増加し、グループ全体で全国展開へ

### Ⅲ-5. 中期経営計画（業務の効率化への取組）

#### 輸出入関連業務の新システム稼働（2016年度4月～）



## IV-1. 当期の設備投資の状況（資金ベース）

（単位：百万円）

	当期実績
大阪／茨木再開発工事関係（第Ⅱ期）	1,830
横浜／恵比須町再開発工事関係	1,106
オフィスビル関係改修工事	613
その他設備改修工事他	118
荷役設備機器等購入	34
ソフトウェア開発関連	792
連結子会社 車両購入等	408
合 計	4,901

## IV-2. 次期の設備投資の状況（資金ベース）

（単位：百万円）

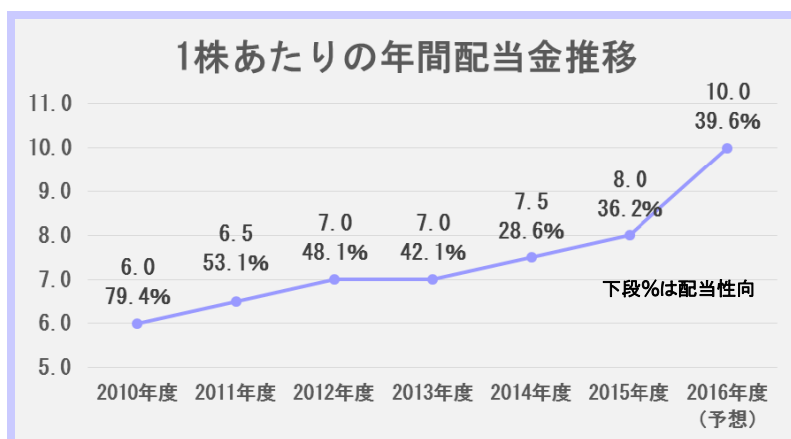
	次期見込
物流等設備改修工事他	408
不動産設備改修工事他	292
荷役設備機器等購入他	90
物流システム他開発改修等	910
連結子会社 車両購入等	540
合 計	2,240

## V. 配当の状況

(単位：円)

		中間配当	期末配当	年間配当	配当性向 (連結)
平成28年3月期	実績	4.00			
	予定		4.00	8.00	36.2%
平成29年3月期	予想	4.00	6.00	10.00	39.6%

- 株主還元方針
- ◆ 安定配当
- ◆ 配当性向は特殊要因を除く親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安



- 平成29年3月期の配当は創業120周年記念配当(2円)含む(予想)

❖ 滋澤倉庫株式会社

21

本日は当社の決算説明会にご出席賜り  
ありがとうございました。

今後とも投資家様との対話を深め、  
企業価値の向上につとめてまいりますので、  
よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢、経営環境の変化等により異なる可能性があります。

IRに関するお問い合わせ先：

総合企画部

池田 覚

電話：(03) 5646-7263

E-mail：ikedasatoru@shibusawa.co.jp

❖ 滋澤倉庫株式会社

22

# 平成28年（2016年）3月期 決算説明会

## 補 足 資 料

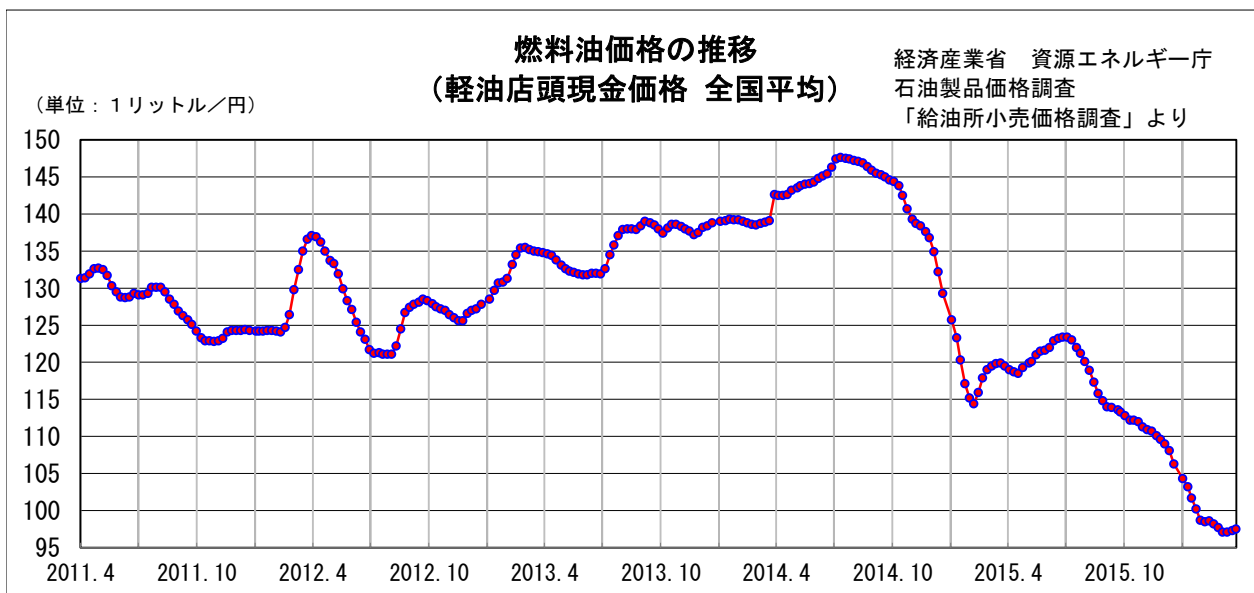
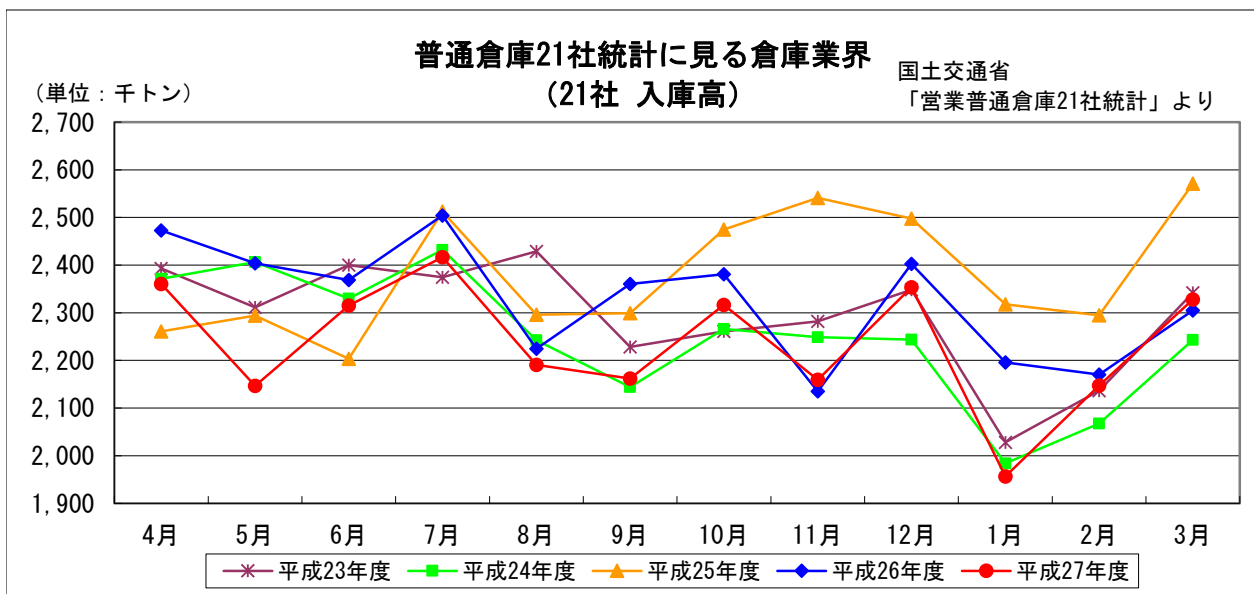
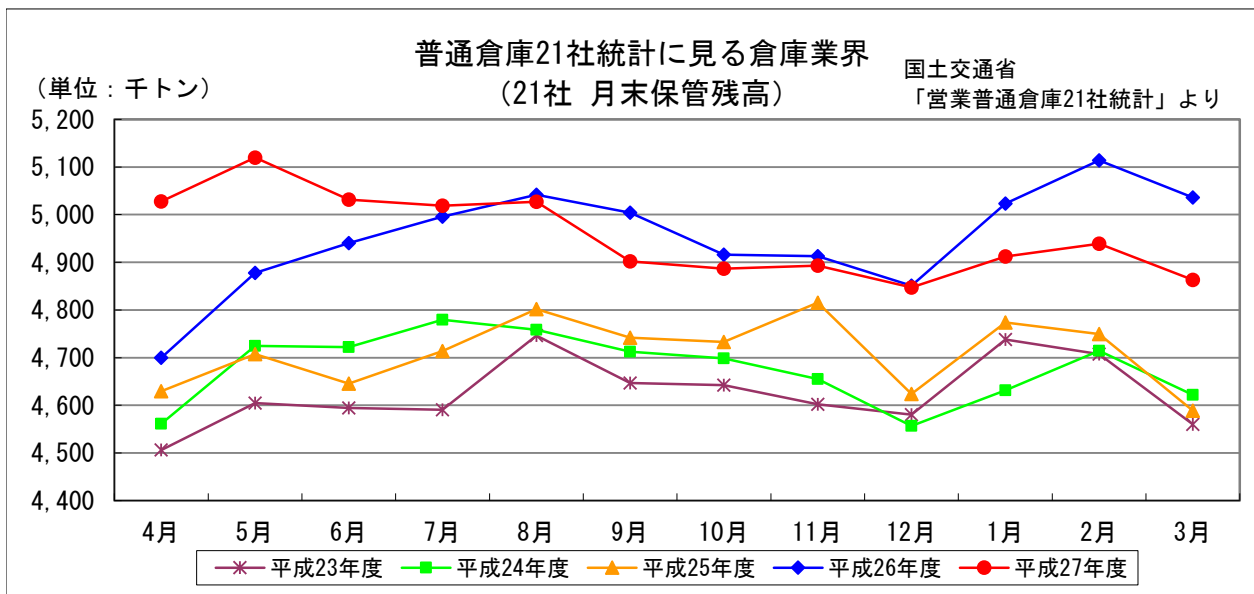
### （業界の状況）

- ① 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 月末保管残高）
- ② 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 入庫高）
- ③ 燃料油価格の推移（軽油店頭現金価格 全国平均）
- ④ 東京と大阪・名古屋のビジネス地区の平均空室率の比較
- ⑤ 東京ビジネス地区 平均賃料（坪当たり）の変化

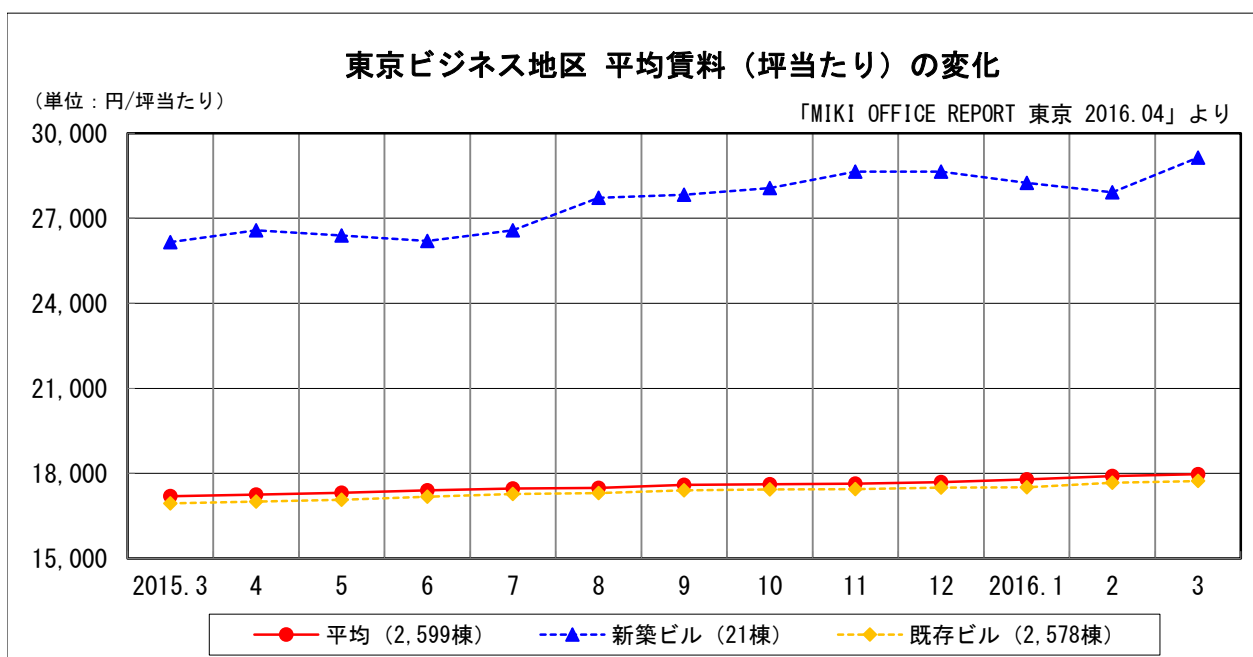
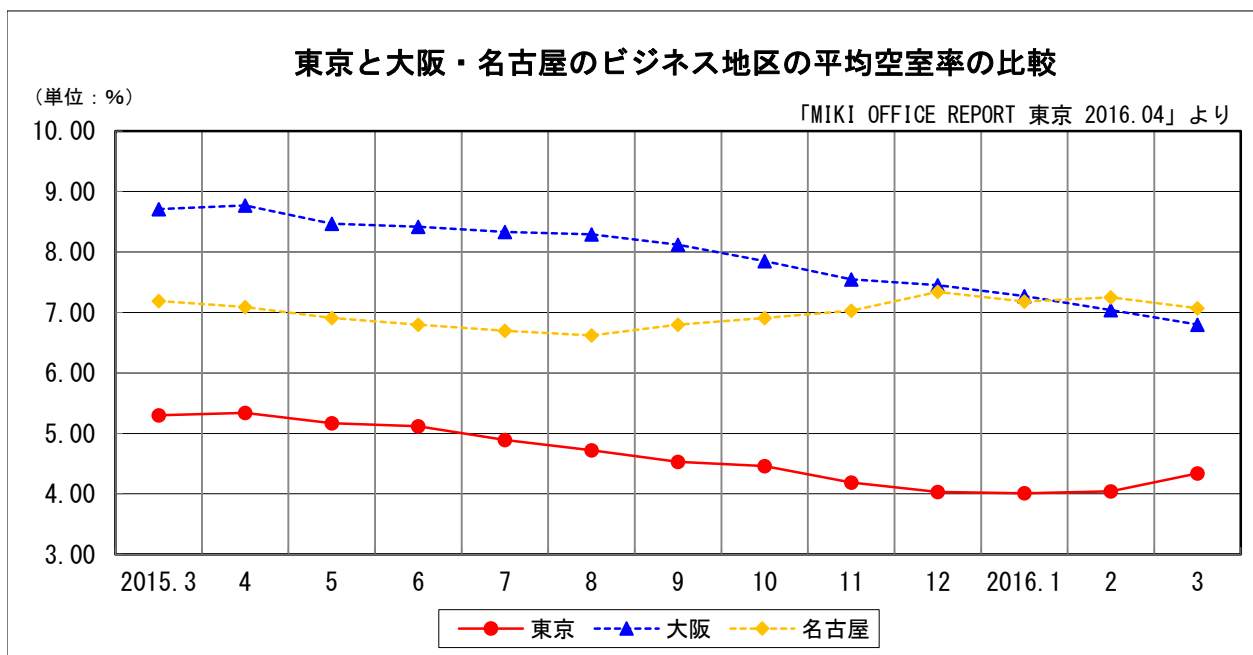
### （当社グループの状況）

- ⑥ 入庫高・出庫高合計 推移表
- ⑦ 保管残高合計 推移表
- ⑧ 港湾運送取扱量 推移表
- ⑨ 輸出入海貨取扱量 推移表
- ⑩ 航空貨物 輸出屯数 推移表
- ⑪ 航空貨物 輸入件数 推移表
- ⑫ 事業セグメント別 営業収益推移表
- ⑬ 事業セグメント別 構成比
- ⑭ 物流事業セグメント別 営業収益推移表

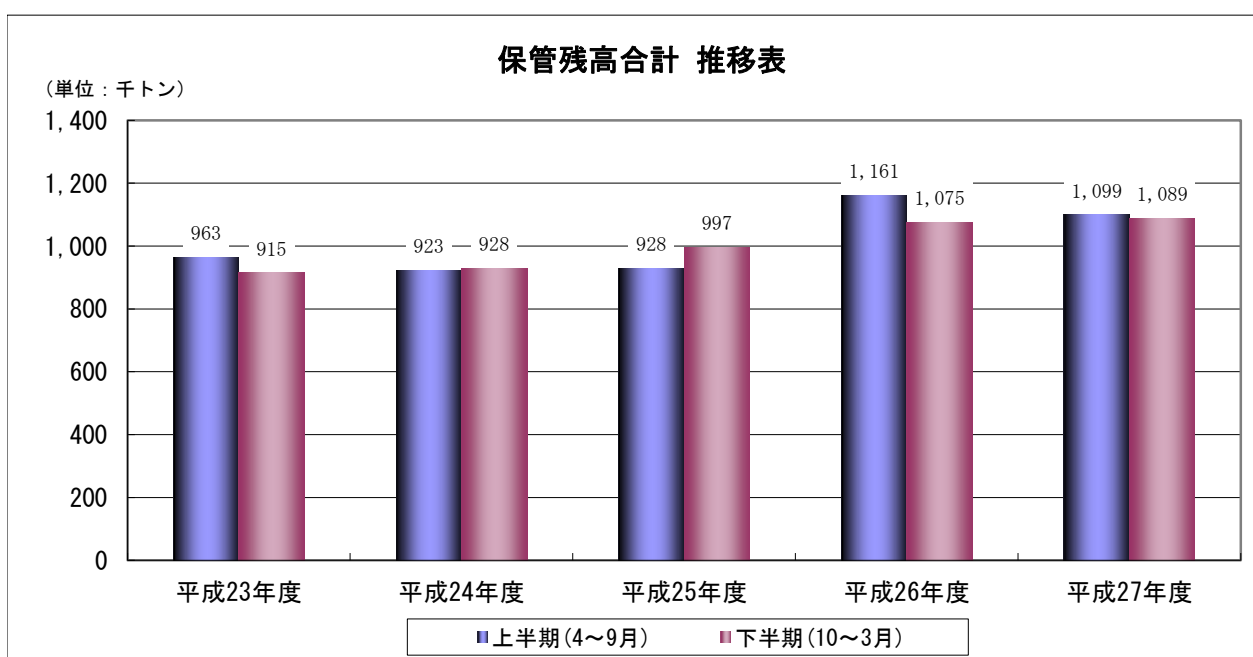
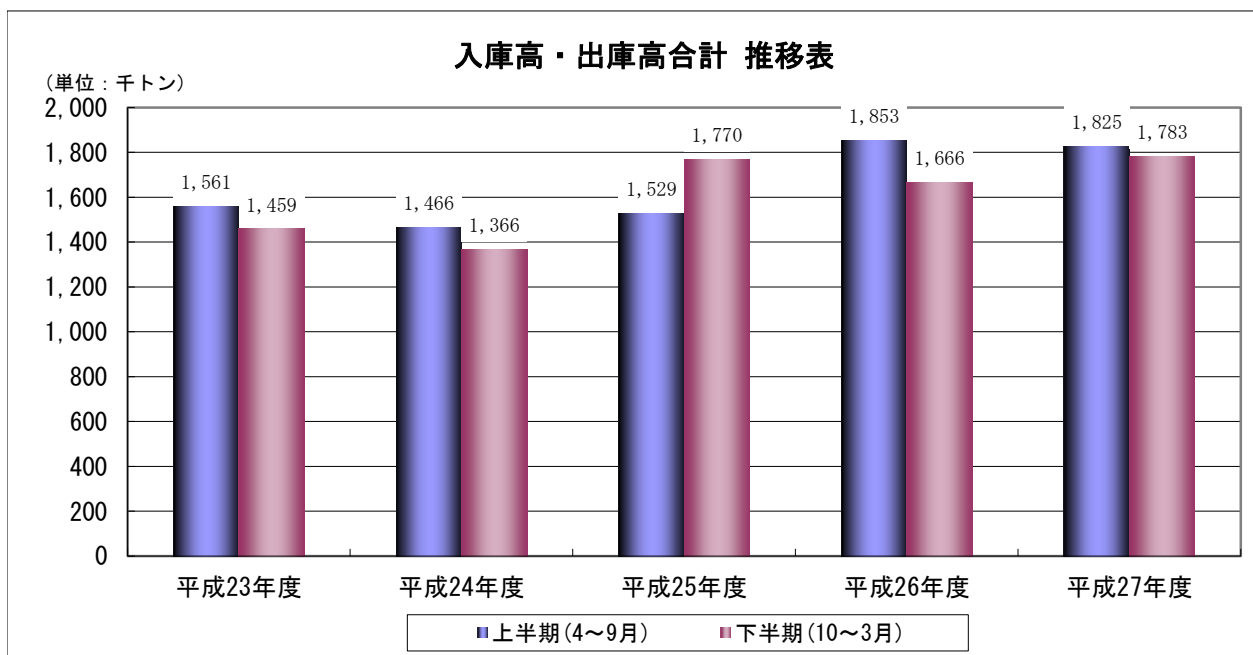
平成28年（2016年）3月期 決算説明会 補足資料



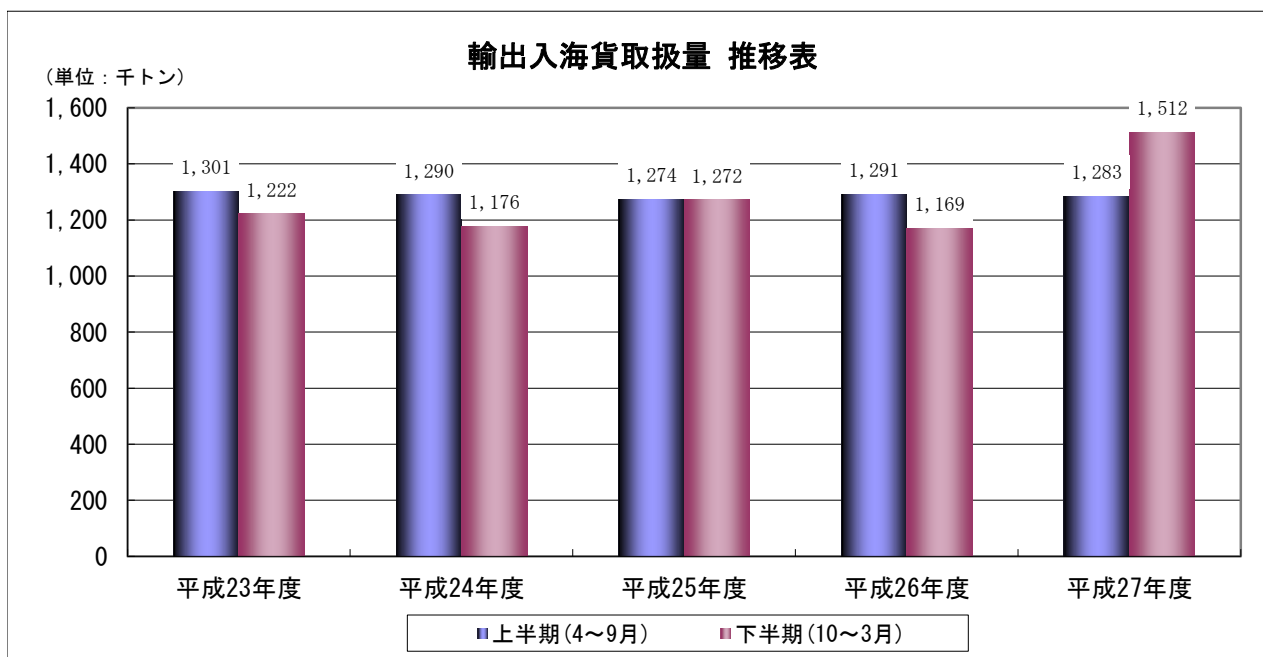
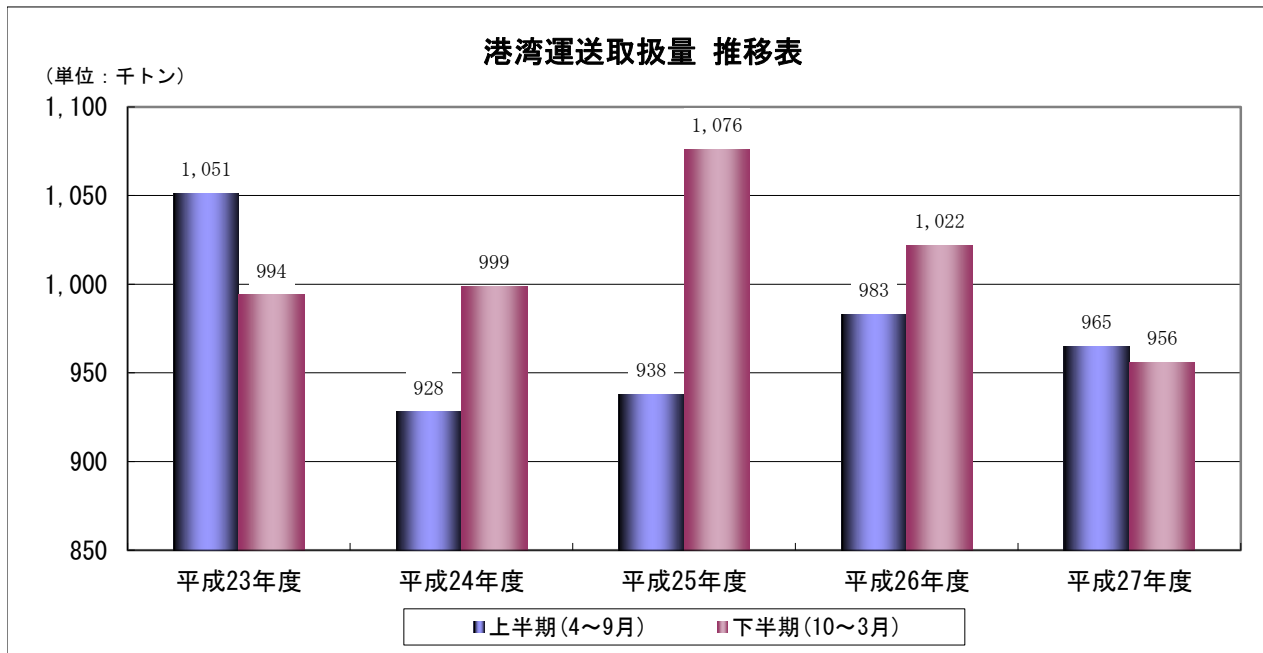
## 平成28年（2016年）3月期 決算説明会 補足資料



平成28年（2016年）3月期 決算説明会 補足資料

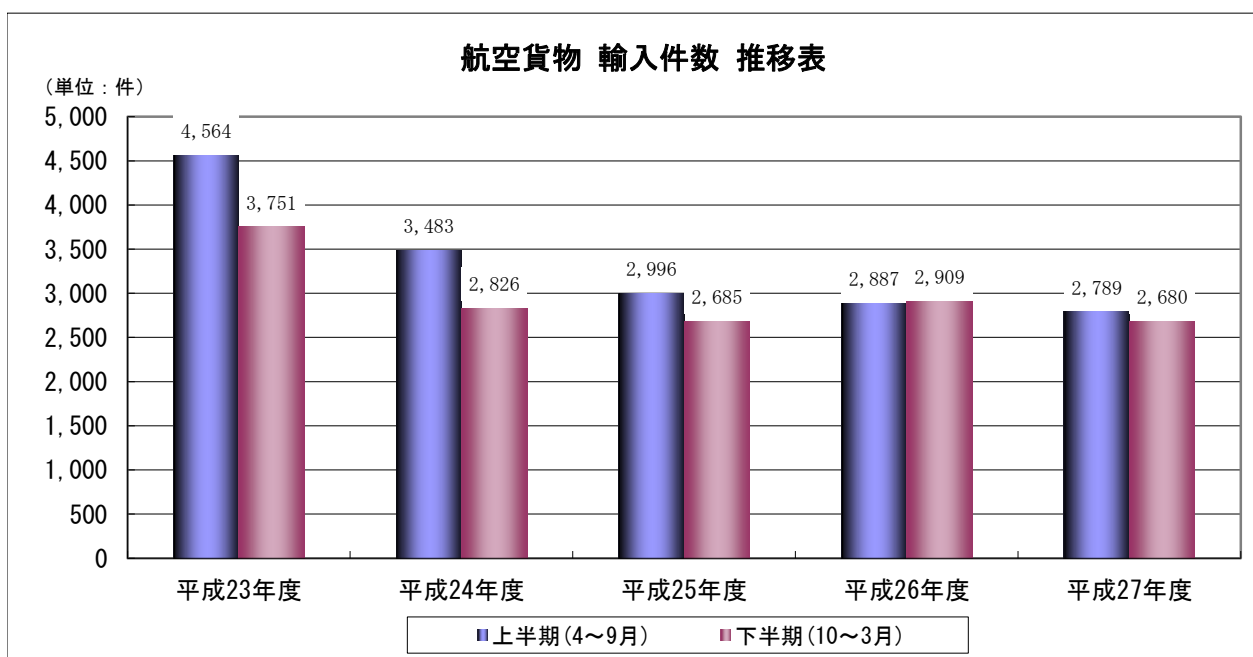
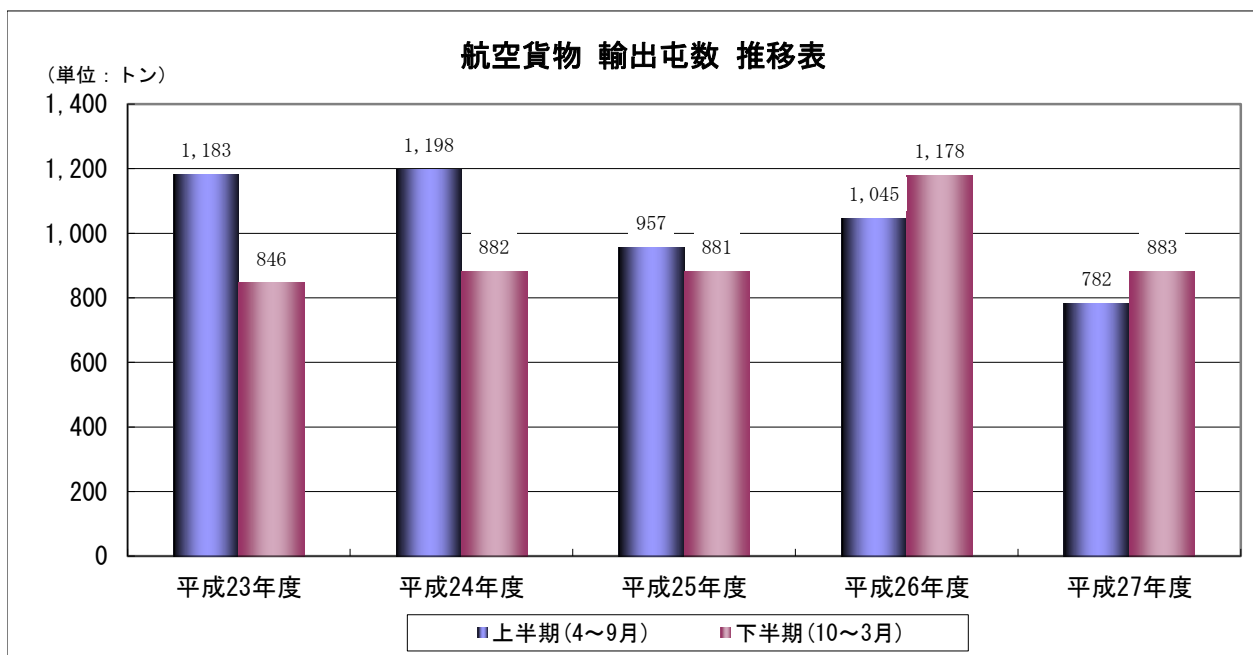


平成28年（2016年）3月期 決算説明会 補足資料





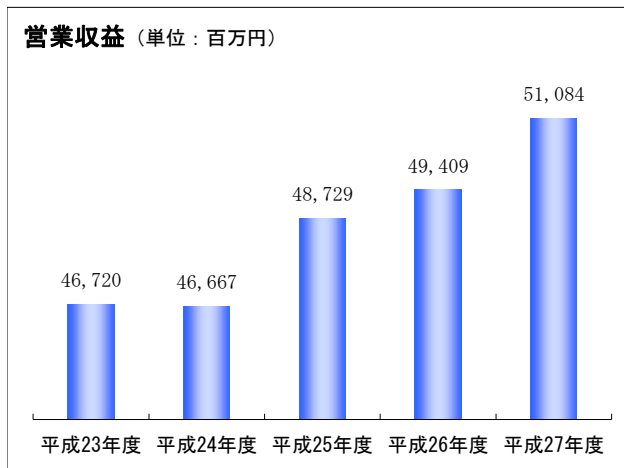
平成28年（2016年）3月期 決算説明会 補足資料



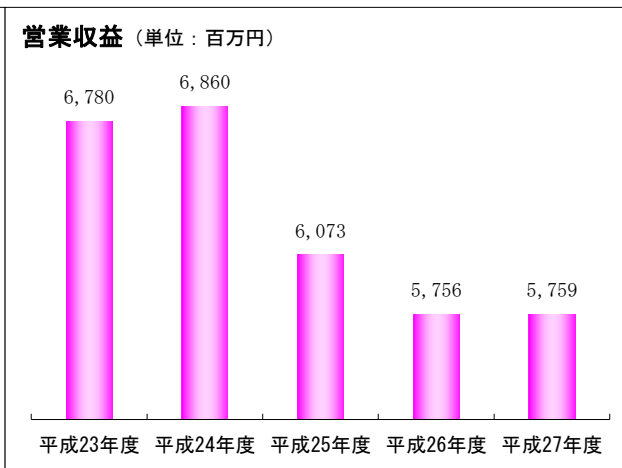
平成28年（2016年）3月期 決算説明会 補足資料

【事業セグメント別 営業収益推移表】

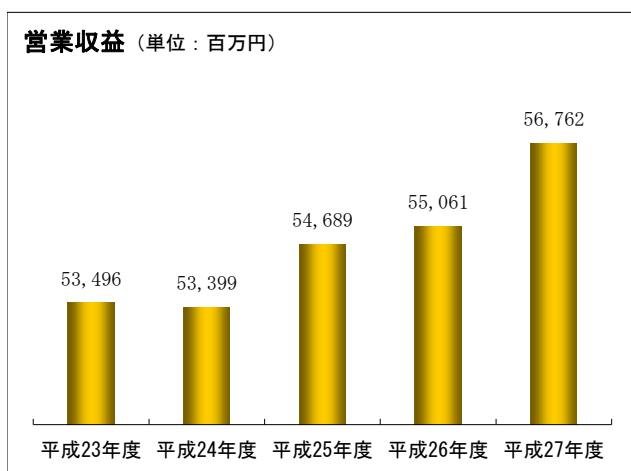
物流事業



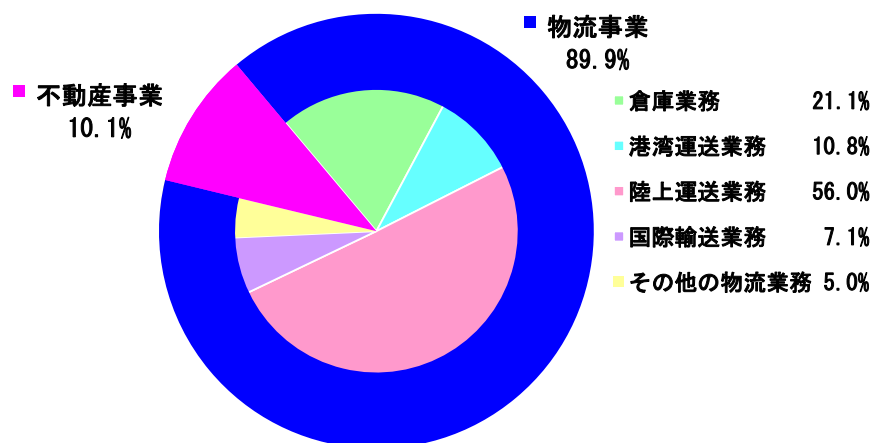
不動産事業



合計



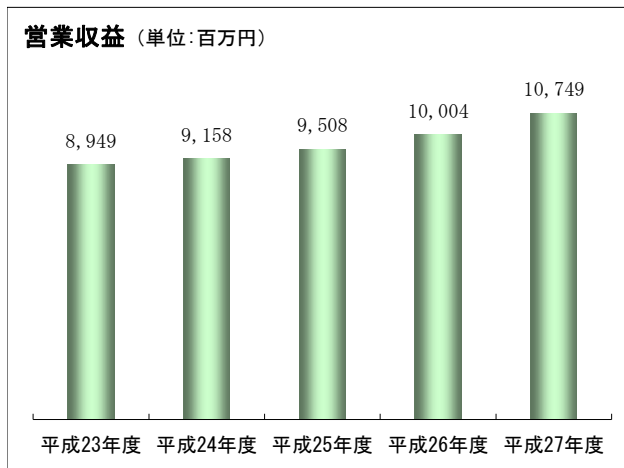
【事業セグメント別構成比】



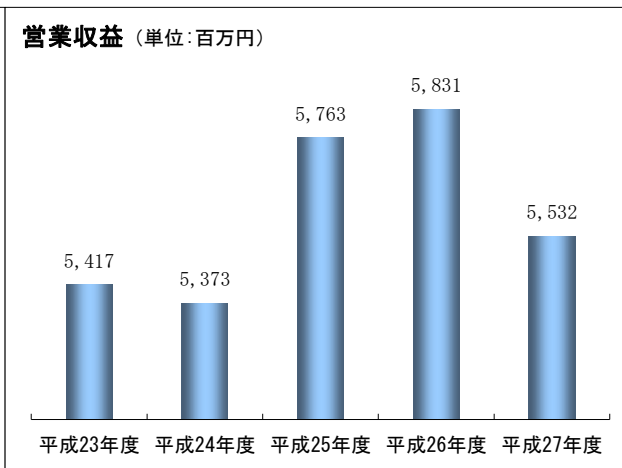
平成28年（2016年）3月期 決算説明会 補足資料

【物流事業セグメント別 営業収益推移表】

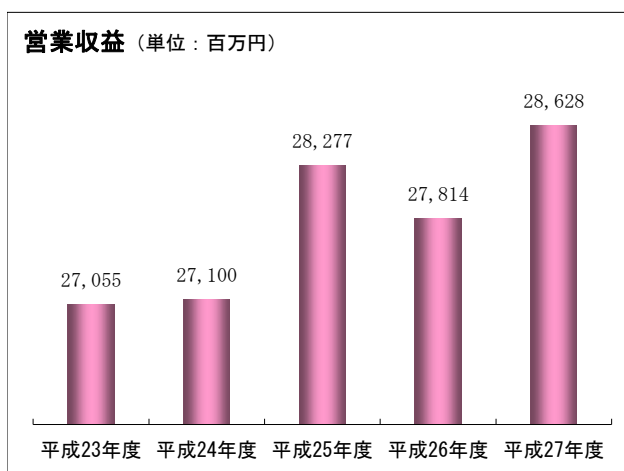
倉庫業務



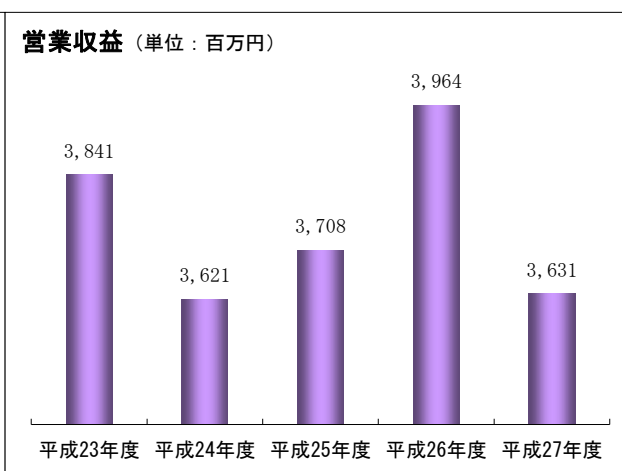
港湾運送業務



陸上運送業務



国際輸送業務



その他の物流業務

